

Weekly Report

(2013 年 6 月第 2 週)

光世証券株式会社

株式市場概況

● 先週（6/3 － 6/7）の動き

前週に引き続き、日経平均は乱高下しながら下落した。ドル円が 100 円を割込み 96 円台まで円高が進んだことも、株価を一段と押し下げた。また、前週は堅調だったマザーズなどの新興市場の株価も木曜日に大きく崩れた。さらに、その崩れから、信用買い残の積み上がりが重荷となり始め、金曜日にも新興市場の株価は大きく下落した。日経平均は前週末比－6.51%の 1 万 2,877 円で 1 週間の取引を終えた。

すべてのセクターが下落となった。下落が大きかったのは、石油石炭、繊維、金属など、素材関連、一方、小さかったのは、ここ最近の下落が目立っていた不動産、銀行のほか、情報通信、医薬品などディフェンシブの業種だった。

スタイルインデックスでは小型株の下落が目立った。特に、前週堅調に見えたマザーズ指数は－24.37%の大幅下落となった。スタイルインデックスも全て下落となったが、相対的に時価総額上位やリートが強かった。

セクター動向(先週末比)				各種国内株式指数動向(先週末比)			
不動産業	-3.31%	石油石炭	-10.60%	REIT 指数	-5.54%	TOPIXバリュー	-7.28%
銀行業	-3.90%	繊維製品	-9.85%	コア30	-6.29%	ミッド400	-7.37%
陸運	-4.81%	金属製品	-9.77%	日経平均株価	-6.51%	TOPIXスモール	-9.58%
情報通信	-4.94%	ゴム製品	-9.65%	TOPIXL70	-6.52%	東証2部	-10.58%
医薬品	-5.35%	輸送用機器	-9.45%	TOPIXグロース	-6.59%	マザーズ	-24.37%
食料品	-5.40%	鉄鋼	-9.41%	TOPIX	-6.94%		

● 各国の主要経済指標

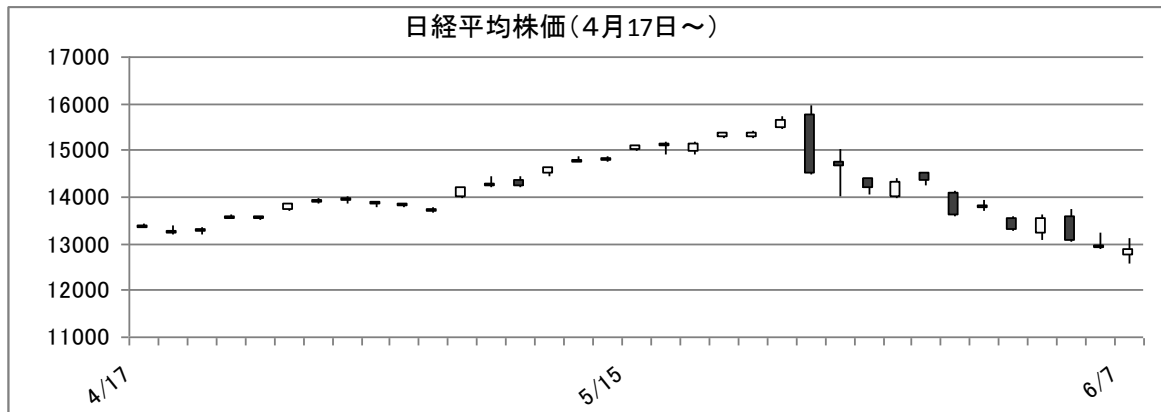
日本の法人季報設備投資（1Q・前年比）は－3.9%（予想－6%・前月－8.7%）と予想を上回ったものの、2 四半期連続のマイナスとなった。マネタリーベース（5 月・前年比）は 31.6%（前 23.1%）と増加。都心部オフィス空室率（5 月）は 8.33%（前 8.54%）となった。

米国の ISM 製造業景況指数（5 月）は 49（予 51・前 50.7）と 2009 年の夏以降で初めて、製造業の活動の拡大、縮小の境目である 50 を割込んだ。ISM 非製造業景況指数（5 月）は 53.7（予 53.5・前 53.1）とほぼ予想通り。ADP 雇用統計（5 月）は 13.5 万（予 16.5 万・前 11.9 万→11.3 万）と予想を下回った。新規失業保険申請件数（前週分）は 34.6 万（予 34.5 万・前 35.4 万→35.7 万）となった。

中国の製造業 PMI（5 月）は 50.8（予 50・前 50.6）、HSBC 製造業 PMI（5 月）は 49.2（予 49.6・前 50.4）となった。HSBC の調査のほうには中小企業も含まれることから、このような数値の違いが出たのだろう。

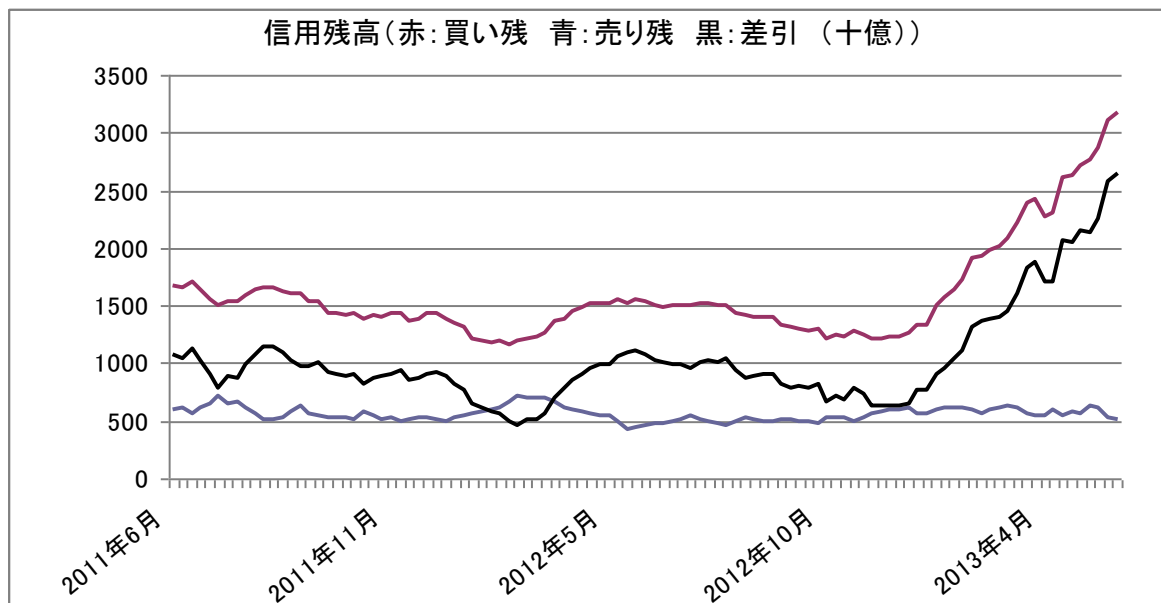
今後の注目材料

政府の成長戦略が具体的でなかったことや、日銀の追加金融緩和策が期待できないとの見通しから、株価は大きく下げている。しかしながら、現在の株価指数の予想 PER を見ると、TOPIX は 13.32 倍、日経平均は 16.16 と、昨年の 12 月頃の水準にまで戻ってきている（昨年と比べ予想 EPS が上昇しているため）。TOPIX に至っては、米国の S&P500 指数の P E R を下回っており、割安感が強くなってきている。かなり割高な水準にまで買われた新興市場の調整は長引く可能性もあるが、東証一部市場の銘柄に関しては積極的に買いたいところだ。



需給動向（前週分）

前週の投資部門別売買動向は個人買いの海外投資家売りを継続。海外投資家の売り金額が増えた。裁定買い残高は 2 週連続で減少。信用買い残高は増加が止まらない。





	自己	委託	投資信託	事業法人	信託銀行	個人	海外投資家
2013/5/31	-266.77	259.21	103.72	72.53	-21.89	215.67	-127.01
2013/5/24	-31.00	10.99	39.39	38.72	-465.87	408.00	-4.40
2013/5/17	19.59	1.12	27.25	-2.13	-251.38	-279.28	629.69
2013/5/10	13.50	36.08	27.78	-45.41	-16.70	-552.52	727.12
2013/5/3	-91.83	86.65	24.64	3.87	3.10	54.42	-2.86
2013/4/26	168.59	-142.80	66.43	-32.15	-156.23	-470.67	535.26
2013/4/19	-3.47	-6.23	1.47	5.37	-159.15	324.58	-153.92

光世証券 小川 英幸

本資料は、情報提供のみを目的として作成したもので、いかなる有価証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。また、一般的あるいは特定の投資助言を行うものでもありません。本資料は、信頼できると判断した情報源から入手した情報・データ等をもとに作成しておりますが、これらの情報・データ等また本資料の内容の正確性、適時性、完全性等を保証するものではありません。情報が不完全な場合または要約されている場合もあります。本資料に掲載されたデータ・統計等のうち作成者・出所が明記されていないものは、当社により作成されたものです。本資料に掲載された見解や予測は、本資料作成時のものであり予告なしに変更されます。運用方針・資産配分等は、参考情報であり予告なしに変更されます。過去の実績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

光世証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第14号
加入協会／日本証券業協会